

# 平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 野添 誉之 (氏名) 村田 義樹 平成25年11月12日

上場会社名 株式会社 フジコー

上場取引所 東

コード番号 3515

URL <a href="http://www.fujico-jp.com">http://www.fujico-jp.com</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)取締役総務、経理財務担当

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 無 TEL 072-772-1101

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	明	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,493	9.2	△99	_	△56	_	△63	_
25年3月期第2四半期	4,116	△0.7	△135	_	△99	_	△82	_

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 △11百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △113百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△13.57	_
25年3月期第2四半期	△17.76	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,142	9,019	68.6
25年3月期	12,723	9,068	71.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,019百万円 25年3月期 9,068百万円

## 2. 配当の状況

<u>z. Brandania</u>							
	年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
25年3月期	_	0.00	_	8.00	8.00		
26年3月期	_	0.00					
26年3月期(予想)			_	8.00	8.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	引益	当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	7.2	100	_	160	_	60	82.9	12.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 26年3月期2Q 5,000,000 株 25年3月期 5,000,000 株 2 期末自己株式数 26年3月期2Q 339,985 株 25年3月期 339,594 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 26年3月期2Q 4,660,202 株 25年3月期2Q 4,661,488 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する 四半期レビュー手続は終了しております。

# ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当	四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継	続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四	半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	1
	(継続企業の前提に関する注記)	1
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)1	1

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、現政権下における経済政策及び金融政策による円安・株高への進行を背景に、景気回復への期待感から明るい兆しが見え始めております。しかしながら、欧州を中心とした景気の下振れ懸念や、アジア経済の成長鈍化等依然として先行きの不透明感が拭えない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループとしましては、今後の如何なる環境変化にも対応して、持続的 発展を遂げられるよう、全力を使って付加価値を創出し、社会に貢献するとの事業運営の基本方針を掲 げ、全社一丸となって実践に当たってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は44億93百万円(前年同四半期比109.2%)、営業損失は99百万円(前年同四半期は営業損失1億35百万円)、経常損失は56百万円(前年同四半期は経常損失99百万円)となりました。

なお、四半期純損失につきましては、63百万円(前年同四半期は四半期純損失82百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 環境・エネルギー資材

環境資材については、耐熱フィルターを中心に環境資材関連の受注が好調に推移しました。また、エネルギー資材については市況の回復等により販売は堅調に推移しました。その結果、環境・エネルギー資材事業では、売上高は9億7百万円(前年同四半期比141.0%)セグメント利益は1億33百万円(前年同四半期比207.4%)となりました。

#### 工業資材

0A機器用、各種産業用資材ともに市況は安定傾向にあり、販売は堅調に推移しました。その結果、工業資材事業では、売上高は15億92百万円(前年同四半期比104.9%)セグメント利益は2億80百万円(前年同四半期比112.9%)となりました。

# 建装・自動車資材

各種カーペットについては、各種展示会等の受注を中心に堅調に推移しました。また、自動車資材についても、受注は安定しており販売は堅調に推移しました。その結果、建装・自動車資材事業では、売上高は16億54百万円(前年同四半期比100.4%)セグメント利益は2億15百万円(前年同四半期比157.0%)となりました。

#### その他

その他事業については、電気資材、衣料資材、帽子帽材等ともに、販売ルートの強化及び新規市場の開拓に積極的に取組みました。その結果、その他事業では、売上高は3億39百万円(前年同四半期比110.8%)セグメント利益は54百万円(前年同四半期比136.7%)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における財政状態につきましては、総資産が131億42百万円と前連結会計年度末に比べて4億18百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が7億60百万円、受取手形及び売掛金が2億11百万円それぞれ増加し、投資その他の資産が4億61百万円、商品及び製品が63百万円減少したことによるものであります。

負債の部は、41億22百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億67百万円増加となりました。 これは主に長期借入金(1年内返済予定を含む)が6億74百万円、社債が1億円それぞれ増加した ものの、1年内償還予定社債が3億円減少したことによるものであります。

純資産の部は、90億19百万円となり、前連結会計年度末に比べて48百万円減少となりました。これは主に、為替換算調整勘定が43百万円増加しましたが、利益剰余金が1億円減少したことによるものであります。

## (2) キャッシュ・フローに関する分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下資金)は、16億6百万円と前連結会計年度末と比べ2億34百万円増加しました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュフローは、65百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は86百万円の収入)となりました。これは主に、減価償却費1億58百万円等による資金の増加と、売上債権の増加額1億86百万円、法人税等の支払額31百万円等の資金の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュフローは、1億29百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は3億82百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出84百万円及び無形固定資産の取得による支出46百万円等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュフローは、4億19百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は1億29百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入金による収入7億30百万円、社債発行による収入1億円等による資金の増加と、社債償還による支出3億円、長期借入金の返済による支出55百万円等の資金の減少によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの事業を取り巻く環境は依然として厳しく、平成26年3月期第2四半期の業績予想につきましては、平成25年10月31日公表の「平成26年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。また、通期の業績予想につきましては、平成25年5月17日に発表しました通り変更ありません。

なお、業績予想は現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的リスクや不確実 性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の予想とは異なることが あります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

# 4. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四半期連結貸借対照表		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 815, 710	2, 576, 613
受取手形及び売掛金	2, 806, 287	3, 018, 122
有価証券	26, 068	-
商品及び製品	1, 040, 330	976, 467
仕掛品	278, 682	313, 055
原材料及び貯蔵品	385, 861	422, 913
繰延税金資産	113, 567	100, 25
その他	70, 414	47, 374
貸倒引当金	△1,001	△1,358
流動資産合計	6, 535, 922	7, 453, 442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2, 918, 048	3, 058, 680
減価償却累計額	$\triangle 1, 497, 617$	$\triangle 1,526,07$
建物及び構築物(純額)	1, 420, 430	1, 532, 608
機械装置及び運搬具	5, 958, 444	5, 926, 22'
減価償却累計額	$\triangle 5, 146, 791$	$\triangle 5, 178, 266$
機械装置及び運搬具(純額)	811, 652	747, 96
土地	1, 140, 005	1, 525, 625
建設仮勘定	512, 935	59, 880
その他	318, 298	307, 25
減価償却累計額	$\triangle 252, 814$	$\triangle 249,571$
その他(純額)	65, 484	57, 683
有形固定資産合計	3, 950, 509	3, 923, 75
無形固定資産	<u> </u>	
のれん	105, 756	92, 537
ソフトウエア	130, 566	134, 580
その他	10, 779	9, 438
無形固定資産合計	247, 102	236, 556
投資その他の資産		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
投資有価証券	1, 033, 991	1, 047, 29
繰延税金資産	208, 396	234, 020
不延祝立貞座 その他	779, 347	279, 16
貸倒引当金	$\triangle 31,634$	$\triangle 31,848$
投資その他の資産合計	1,990,101	1, 528, 63
	-	
固定資産合計	6, 187, 713	5, 688, 949
資産合計	12, 723, 635	13, 142, 391

# (株)フジコー(3515) 平成26年3月期第2四半期決算短信

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 423, 252	1, 391, 838
短期借入金	350, 000	350,000
1年内償還予定の社債	300, 000	_
1年内返済予定の長期借入金	109, 632	189, 392
未払法人税等	33, 732	29, 325
未払費用	102, 279	108, 569
賞与引当金	121, 748	126, 967
その他	209, 782	222, 652
流動負債合計	2, 650, 427	2, 418, 745
固定負債		
社債	50, 000	150,000
長期借入金	230, 716	825, 320
退職給付引当金	593, 155	596, 303
その他	130, 479	132, 105
固定負債合計	1, 004, 351	1, 703, 728
負債合計	3, 654, 778	4, 122, 473
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 716, 300	1, 716, 300
資本剰余金	1, 599, 813	1, 599, 813
利益剰余金	5, 875, 362	5, 774, 849
自己株式	△221, 889	△222, 075
株主資本合計	8, 969, 585	8, 868, 886
ー その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112, 182	120, 737
為替換算調整勘定	△12, 910	30, 292
その他の包括利益累計額合計	99, 271	151, 030
純資産合計	9, 068, 856	9, 019, 917
	12, 723, 635	13, 142, 391

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

		(十匹・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	4, 116, 052	4, 493, 119
売上原価	3, 397, 697	3, 707, 800
売上総利益	718, 354	785, 319
販売費及び一般管理費	854, 100	884, 344
営業損失 (△)	△135, 746	△99, 024
営業外収益		
受取利息	4, 520	5, 736
受取配当金	4, 387	5, 238
不動産賃貸料	40, 801	39, 057
為替差益	_	8, 906
その他	16, 571	9, 311
営業外収益合計	66, 280	68, 250
営業外費用		
支払利息	8, 226	8, 479
売上割引	2, 903	4, 148
不動産賃貸原価	3, 706	3, 700
為替差損 シンジケートローン手数料	12, 796	7 700
シンシケートローン手数科 その他		7, 720 1, 833
—	30, 331	25, 881
営業外費用合計		
経常損失(△)	△99, 797	$\triangle 56,655$
特別利益		
固定資産売却益	<del>_</del> _	1, 136
特別利益合計		1, 136
特別損失		
固定資産除却損	162	2, 689
投資有価証券評価損	792	
特別損失合計	954	2, 689
税金等調整前四半期純損失 (△)	△100, 752	△58, 209
法人税、住民税及び事業税	30, 457	20, 861
法人税等調整額	△48, 422	△15, 841
法人税等合計	△17, 965	5, 020
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△82, 787	△63, 229
少数株主利益		_
四半期純損失 (△)	△82, 787	△63, 229
	·	

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(1 = 114)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△) その他の包括利益	△82, 787	△63, 229
その他有価証券評価差額金	△33, 256	8, 555
為替換算調整勘定	2, 194	43, 203
その他の包括利益合計	△31, 061	51, 758
四半期包括利益	△113, 849	△11, 470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△113, 849	$\triangle 11,470$
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
税金等調整前四半期純損失(△)	$\triangle 100,752$	△58, 209
減価償却費	121, 912	158, 745
のれん償却額	13, 219	13, 219
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△56, 100	3, 147
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1, 057	570
受取利息及び受取配当金	△8, 907	△10, 975
支払利息	8, 226	8, 045
投資有価証券評価損益(△は益)	792	_
固定資産売却損益(△は益)	_	$\triangle 1, 136$
固定資産除却損	162	2, 689
売上債権の増減額(△は増加)	206, 338	△186, 760
たな卸資産の増減額(△は増加)	169, 862	5, 039
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 285,415$	$\triangle$ 59, 685
その他	12, 756	87, 414
小計	81, 038	△37, 894
利息及び配当金の受取額	8, 463	9, 593
利息の支払額	△7, 858	△9, 378
法人税等の還付額	37, 866	3, 661
法人税等の支払額	△32, 722	△31, 284
営業活動によるキャッシュ・フロー	86, 788	△65, 302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450, 000	$\triangle 450,004$
定期預金の払戻による収入	450, 000	450,000
有形固定資産の取得による支出	△327, 886	△84, 644
有形固定資産の売却による収入	· <u> </u>	2, 543
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 14,666$	$\triangle 46,032$
投資有価証券の取得による支出	△56, 649	△315
投資有価証券の売却による収入	13, 656	<del>-</del>
貸付金の回収による収入	2, 562	345
その他	_	$\triangle 1,265$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382, 984	△129, 373

# (株)フジコー(3515) 平成26年3月期第2四半期決算短信

		(十匹・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	_	730,000
長期借入金の返済による支出	△61, 847	△55, 636
リース債務の返済による支出	$\triangle 8,256$	△9, 669
社債の発行による収入	_	100,000
社債の償還による支出	_	△300,000
自己株式の取得による支出	_	△186
配当金の支払額	△59, 799	△37, 070
その他		$\triangle 7,720$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129, 903	419, 718
現金及び現金同等物に係る換算差額	794	9, 787
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△425, 305	234, 829
現金及び現金同等物の期首残高	2, 061, 618	1, 371, 773
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 636, 313	1, 606, 602

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。